

彼方 【かなた】

校長通信
H26.1.24
Vol.33

【体育館耐震工事完了引き継ぎ集会】



二十一日に待ちに待った体育館の引き継ぎが行われました。

「本日お迎えした星野市長さんを始め、鈴木設計さんや立沢建設さん、一條電気さんなど多くの工事関係者の皆さんによって、より安全で強い体育館に新たに生まれ変わりました。採算を度外視して皆さんが使いやすいようになるように細かな所まで気を配って工事していただきました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。」

今度は私達、使う側の心が問われます。三年生は、一年生の時に校舎の耐震工事を、二年生の時に校庭の除染作業を、そして最後の卒業の年に体育館耐震工事を経験してきました。災害に強い湖北中学校に変わっていく姿を目の当たりにしてきました。だからこそ、この先何十年も湖北中で大切に使われるようにするために、皆さんが最初にごの施設を使う人として気遣いしながら体育の授業、部活動、学年レク等で思い切り使って欲しいと思います。最後にになりましたが、本日



ていただくことになりました。楽しんでください。

彼女が中学生だった頃、私も湖北中にいました。その時の彼女の学年は、本当に一生懸命掃除をする人が沢山いました。でも、そのきっかけをつくったのは一人の生徒だったと思います。職員玄関掃除をしていた生徒です。黙々と隅々まで丁寧に雑巾がけをしている生徒に「どうしてそんなに頑張って掃除をするの？」と聞くと、「いえ、そんなに頑張っていないから。」と聞きなると感心しました。その話を次の日にしたらたちまち話題になり、同じように頑張る人が増えていきました。4月に皆さんに配った学校ランドデザインの中に「感激の清掃」という言葉を掲げたのは、そんな姿に感激したからです。ものを大切に使うというのは自分や他の人を大切にすることです。

工事関係者の皆さんの丁寧な仕事は、皆さんへの思いやりです。星野市長さんがいつも話してくださいっている我孫子の子どものことを思う強さです。その思いに負けないよう、次に使う後輩のことを考え、丁寧に思い切り使っていきましょう！今日は本

当にありがとうございます。

その後、工事関係会社の代表の皆さんに表彰状をお渡ししました。校長室に戻って、工事関係の社長さんも「今までいろいろな公共工

事に関わって来ましたが、直接このように使ってください皆さんから表彰されたことはありません。ありがとうございました。」とお話しも頂きました。最後に三令さんのミニコンサートで盛り上がり、引き継ぎ式の幕を閉じました。

また、校長室では星野市長さんにJRC委員会の加藤委員長から「布佐の水害のお見舞いです。少しですが役立ててください。」と、校内で集まった募金を寄付しました。市長さんからは、「湖北中のみなさんの気持ちを大切にし、役立たせてもらいます。」というお話しと共に感謝状を頂きました。



最後に二年二組に星野市長さん、三令さんを給食にお招きし、一緒に食事をしていただきました。湖北中学校の先輩としていつも見守り、気にかけていただいている星野市長さんには心より感謝です。そして、忙しい芸能活動の中、わざわざ後輩のために駆けつけてくださった三令さんにも改めて感謝です。本当につながるの強い素晴らしい学校だと思いました。

